

円山動物園の  
この動物に注目!

第2回

ゴマフアザラシ

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。

体のゴマ模様  
特徴だよ!



ゴマフアザラシ

分類	ネコ目アザラシ科
体長	1.2m~2m
体重	50kg~70kg
生息地	ベーリング海、オホーツク海など
食べ物	サケやタラ、エビやタコなど

寒い海での生活に  
適応した体を持つ動物

北海道近海にも生息するゴマフアザラシ。寒さに耐えるため体脂肪率が約50%もあり、陸上ではおなかを使って跳ねるよう移動しますが、その姿からは想像ができないほど素早く泳ぐのが得意です。生後2~3週間は、氷上で敵に見つかりにくい真っ白な産毛で覆われています。



北極圏の生息環境を再現するため、ホッキョクグマと同じ施設に3頭のゴマフアザラシが暮らしています。3頭は初めて顔合わせをしたときから、すぐに口と口を合わせあいさつするなど、とても仲良しですよ。

ゴマフアザラシの飼育を担当する <sup>しみず</sup>清水 職員



ココが面白い!

潜るときに体が変化!

潜る前に鼻と耳の穴を閉じ、息を吐き切って肺をへこませます。血液中に人間の3倍もの酸素を蓄えられるので、長い間潜水することも可能です。

コラム 動物と環境問題 まめ知識

海に捨てられたごみや工場排水で汚染された魚をアザラシが食べることで、環境汚染物質が体内に蓄積される「生物濃縮」が問題に。免疫力の低下や繁殖への悪影響が懸念されています。



ココが面白い!

「感覚毛」と呼ばれるひげアザラシのひげは水の振動を感じ取るセンサー。光が届かない深い海での獲物の動きや、天敵のホッキョクグマが氷の上を歩く振動を水中で感じ取ります。



**開園時間** 夏季(3月~10月) 9時30分~16時30分、冬季(11月~2月) 9時30分~16時  
**休園日** 第2・第4水曜(祝日の場合は翌日)、4月・11月の第2水曜を含む週の月曜~金曜  
**所在地** 中央区宮ヶ丘3  
**入園料** 600円。中学生以下無料。年間パスポートは1,000円  
**交通機関** 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分、バス円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[円15]動物園線、動物園前下車 ※6/1(金)~8/31(金)は、円山動物園・地下鉄円山公園駅・大倉山ジャンプ競技場を結ぶシャトルバス「くらまる号」が毎日運行  
**駐車場** 959台。駐車料普通車700円  
**詳細** 円山動物園 ☎621-1426